

ICHIGO no MAORI

いちごの香り

作詞 * オシヤレミイクン
作曲 * ユームイン ヒエボウ

あなたから聞こえるギターの音色
なんとなく切なくて 甘酸っぱく
僕の心を癒してくれた
2人きりが好きなのに 言葉にならなくて

雨上がりの高速は 七色の虹
2人のアクセルは 加速する
なにげない仕草は 大人びていて
ワイングラスも 戸惑いがち

約束したね 長く終わりのない関係ねって
そして甘く 熱いステップで踊ったね
歩む道はお互い迷路でも 時間は人を育む

過去と未来にさまよう僕の心は 期待と不安の渦の中
過去と未来にさまよう僕の心は 期待と不安の渦の中

あなたから聞こえるギターの音色
なんとなく切なくて 甘酸っぱく
僕の心を癒してくれた
2人きりが好きなのに 言葉にならなくて

白銀のゲレンデは 突然の思い出
相合い傘は さまになった
高まる鼓動は あまりに無邪気で
白い白衣も 楽しそう

約束したね 早く大人になって幸せにと
そして一緒に 「いちご白書」を歌ったね
抱く夢は未来に広がり 2人の歯車を狂わす

世界に羽ばたく僕の心は 夢と現実の狭間
世界に羽ばたく僕の心は 夢と現実の狭間

あなたから聞こえるギターの音色
なんとなく切なくて 甘酸っぱく
僕の心を癒してくれた
2人きりが好きなのに 言葉にならなくて

沈む夕日は いつもの静けさ
たたずむ仕草は 寂しそう
よみがえる思い出は 涙もろくて
一人ぼっちが かわいそう

約束したね きっと大きな夢を掴もうねって
そしていつも 眠るまで語り明かしたね
限りなく広がる未知の空間で 未だ幸せは見えない

いつまでも変わらぬ僕の心は 成長と出発の始まり
いつまでも変わらぬ僕の心は 成長と出発の始まり